

# インタフェース仕様書解説書 保険者編 新旧対照表

(内容現在 令和8年4月1日)

No.	ページ	改定前	ページ	改定後
1	表紙	令和 6年 4月	同	令和 8年 4月
2	38 - 8	・「サービス種類コード」が「AF」以外の場合、「事業対象者実施区分」「要支援1受給者実施区分」「要支援2受給者実施区分」の項目のうちいずれかが「2:実施可」であること。	同	・「サービス種類コード」が「A3」「A4」「A7」「A8」「AF」以外の場合、「事業対象者実施区分」「要支援1受給者実施区分」「要支援2受給者実施区分」の項目のうちいずれかが「2:実施可」であること。
3	38 - 8 ~ 9		同	介護予防・日常生活支援総合事業における継続利用要介護者対応にともない、に「サービス種類コード」が「A3」「A4」「A7」「A8」の場合の説明を追加 当該追加にともない、38 - 8以降のページ番号を見直し
4	38 - 10		同	介護予防・日常生活支援総合事業における継続利用要介護者対応にともない、以下の文を追加 「保険者独自サービス(AF以外)において異動年月日が令和6年3月31日以前の入力内容を以下に示す。」
5	38 - 11		同	介護予防・日常生活支援総合事業における継続利用要介護者対応にともない、保険者独自サービス(AF以外)において異動年月日が令和6年4月1日以降の入力内容を追加 当該追加にともない、38 - 11以降のページ番号を見直し
6	57 - 1		同	主治医意見書作成料支払処理の電子化対応にともない、主治医意見書作成料請求書情報(保険者)を追加